



【令和8年2月号】
 栃木市立寺尾小学校
 給食共同調理場

立春を迎え、暦の上では春です。この時期には暖かい日もありますが、朝晩はまだまだ寒く、油断すると体調を崩してしまいます。インフルエンザやコロナウイルス、ノロウイルスなど、感染症も流行中です。病気の予防には、手洗い・うがいを忘れずに、たっぷり睡眠をとって栄養のバランスのとれた食事を食べることが大切です。

“あること”ができると素敵に変身!

～はしの持ち方、気にしてますか～

さて、その「あること」とは、一体、何でしょう?

それは「はしの持ち方」です。はしを正しく持つと使えるようになると、料理が上手に食べられ、食べ方も美しく大変身できます。



①上のはしは、えんぴつのように持つ。 ②下のはしを親指から通し、薬指の横で支える。

魚がきれいに食べられる!



はしを正しく持つと、はしの先が鳥のくちばしようになり、細かい骨を除いたり、身を上手に分けられたりできます。食べ方がとてもきれいになりますよ。

お茶わんもピカピカ!



はしを正しく持つと、茶わんについたご飯粒や小さな野菜も、ピンセットのようにつまんで口に運べます。お茶わんをきれいに使え、心もピカピカになります。

素敵な大人になれそう!



はしを正しく持つと、食べ方が美しくなります。周りからもきっと「素敵な人だな」と思われることでしょう。ぜひ、今から素敵に変身してみませんか。

はしの悪いマナー例



さしばし ねぶりばし まよいばし うけばし ふりあげばし

日本が誇る「和食」や「箸の文化」は今世界中から注目されています。日本人として、箸が美しく使えるようになりたいですね。箸が苦手な人も練習によって上手になります。がんばりましょう!



学校給食週間

1月26日～30日

今年度も「食」について考える1週間となりました。

寺尾小学校



給食感謝の会



寺尾小 給食週間ポスターと作文

寺尾小学校では、給食委員から感謝の手紙を調理員さんと供給会の方々に送りました。



寺尾中学校



寺尾小では、寺尾学校給食農産物供給会の方をお招きして給食感謝の会を行いました。学年ごとに感謝の言葉を伝え、全校児童で「えいようの歌」を歌いました。



寺尾中のみなさんから供給会の方々に調理員さんに、感謝のメッセージが送られました。

寺尾中では、全校生徒で給食や食についての標語を考えました。各学年から1つずつ優秀作品が選ばれて表彰されました。



寺尾中 給食週間の標語



「しもつかれ」



わらつと おにおろし

初午は、2月最初の午の日を言い、食物の神、農耕の神である稲荷を祭る稲荷祭りです。2月の初午の日にももつかれを作り、その年の新しい“わらつと（わらで作った器）”にももつかれと赤飯を入れ、稲荷神社にお供えます。しもつかれは、「七軒の家のしもつかれを食べると病気にならない」という言い伝えがあるほど食べ物大切に先人の知恵が生んだ、栄養価の高い、栃木県を代表する郷土料理です。



ショクイズ

このコーナーでは給食・食べ物・からだに関するクイズをだします。

Q1. 一人分のはしが足りません。何と言うのが正しいの?

- ア 「はしを1組くださ〜い！」
- イ 「はしを1個くださ〜い！」
- ウ 「はしを2本くださ〜い！」
- エ 「はしを1膳くださ〜い！」

こたえ エ
 はし一人分を1膳といいます。はしは2本で一組なので1膳2膳と数えるのです。